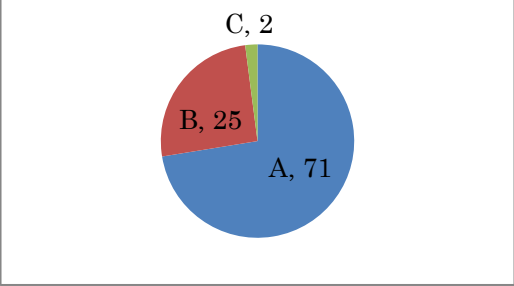
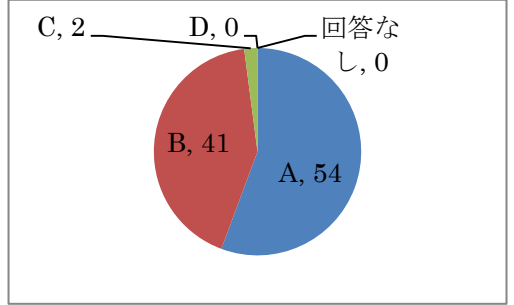
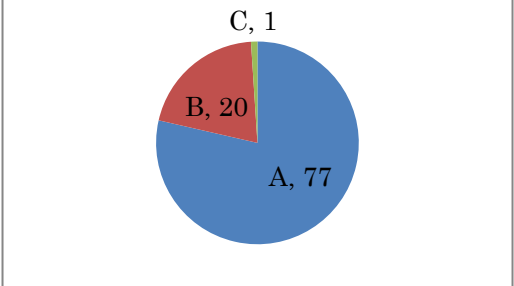
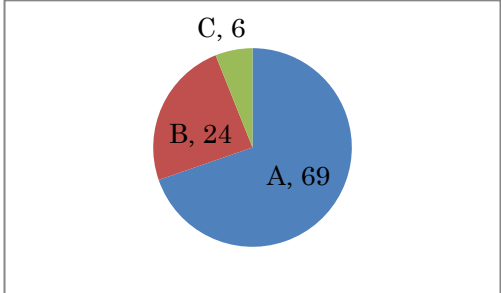
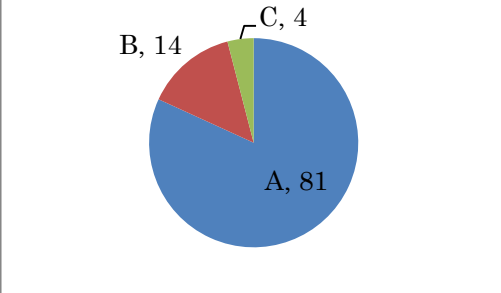
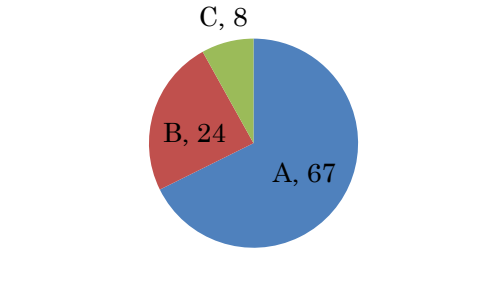
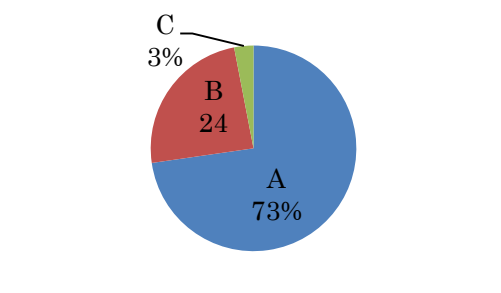
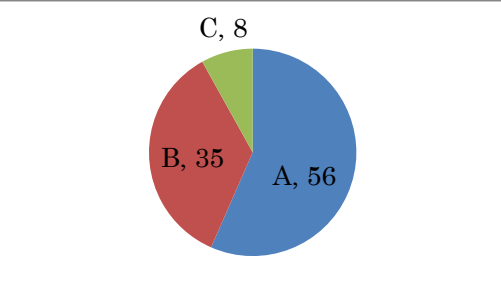


平成 29 年度幼稚園評価（保護者）結果報告

平成 29 年 2 月に実施した「幼稚園評価」の結果をご報告いたします。保護者の皆様にはお忙しい中、保護者アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

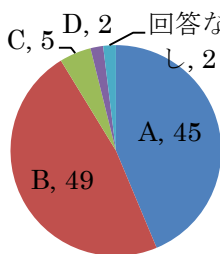
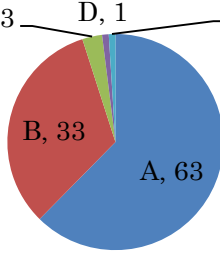
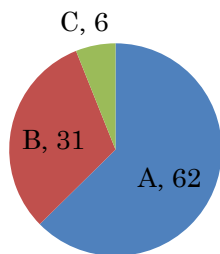
本園では、子どものために幼稚園では何が出来るのか、ということをつきつめながら、子どもの生活空間を創造していきたいと思っております。この結果を真摯に受け止め、早速、教職員会議を開き、より充実させていくべきところ、見直すべきところなどを検討し、共通理解を図りました。今後の教育活動の改善へと結びつけていきたいと思っております。

	評価項目	保護者評価 A—十分達成されている(おおむね 80%以上) B—ほぼ達成されている(60%～80%) C—取り組まれているが成果が十分でない(40%～60%) D—取り組みが不十分である 回答なし												
1	<p>園は、教育目標や保育内容がよく分かるように情報を提供している</p> <p><考察> A 回答が昨年度比 3 ポイント減少しました。現在の提供内容では、1/4 の保護者にはまだまだ十分とは感じて頂けないようです。引き続き、内容及び提供方法の検討をしていく必要があると感じています。</p>	 <table border="1"> <caption>Item 1 Evaluation Data</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Count</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>回答なし</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Count	A	71	B	25	C	2	D	0	回答なし	0
Category	Count													
A	71													
B	25													
C	2													
D	0													
回答なし	0													
2	<p>教育目標や方針は、幼児や地域の実態に合っていると感じられる</p> <p><考察> A 回答が昨年度比 22 ポイント減少しました。本年度は、中途採用の保育士も多かったため、園の方針が保育士に浸透しきれておらず、クラスにより方針に違いがあることを保護者より指摘されました。反省し、園での教育方針の統一を図りたいと考えております。</p>	 <table border="1"> <caption>Item 2 Evaluation Data</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Count</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>回答なし</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Count	A	54	B	41	C	2	D	0	回答なし	0
Category	Count													
A	54													
B	41													
C	2													
D	0													
回答なし	0													
3	<p>園では、子どもが友達と仲良く遊ぶことができる</p> <p><考察> A 回答が昨年度比 7 ポイント減少しました。子ども達がお友達と楽しく遊んだり、遊びを発展させていけるような環境作りを検討していきたいと思っております。</p>	 <table border="1"> <caption>Item 3 Evaluation Data</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Count</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>77</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>回答なし</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Count	A	77	B	20	C	1	D	0	回答なし	0
Category	Count													
A	77													
B	20													
C	1													
D	0													
回答なし	0													

4	<p>園では、子どもたちの意欲や主体性を育む保育をしている。</p> <p><考察> A回答が昨年度比17ポイント減少しました。これも教育方針の統一が図れていなかったことが原因と考えられます。自分から取り組んで新たな気づきや発見をしたり、友だちと一緒に活動をつくり上げる体験を通して、人と協力することの大切さを学べるような環境を作っていきたいと思います。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	69	B	24	C	6
Category	Percentage									
A	69									
B	24									
C	6									
5	<p>園は、子どもの発達に即した年間行事を工夫し、日常の保育活動、園行事等で特色ある教育を行っている（新項目）</p> <p><考察> A回答が昨年度比9ポイント減少しました。行事内容がマンネリ化しないよう、保育士自身が好奇心のアンテナを張って取り組みたいと思います。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	81	B	14	C	4
Category	Percentage									
A	81									
B	14									
C	4									
6	<p>保育者は、一人ひとりの子どもをよく理解し、誠実に対応している</p> <p><考察> A回答が昨年度比17ポイント減少です。クラス担任は、規定の職員配置基準より多めの配置とはなっていますが、保育士の仕事量の割に満足度が低い結果となりました。保育士の働きやすい環境を整え、より保育に集中できるような体制を作っていきたいと思います。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	67	B	24	C	8
Category	Percentage									
A	67									
B	24									
C	8									
7	<p>保育者は、一人ひとりの園児の育ちを保護者に伝えている</p> <p><考察> A回答が昨年度比2ポイント減少です。どんな小さなことでも保護者は園での子どもの様子を知りたいものです。特にバス通園の子の保護者は、保育士とコミュニケーションをとる機会が少ないので、不安を感じているように感じます。新たなコミュニケーションの方法を考え、信頼関係を作っていきたいと思います。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	73%	B	24	C	3%
Category	Percentage									
A	73%									
B	24									
C	3%									
8	<p>園児は家族や近所の人、教職員などに、よくあいさつをしている</p> <p><考察> A回答が昨年度比2ポイントアップですが、子どもの方から進んで挨拶をする姿はまだ多くは見られていません。園児自身が挨拶の気持ちよさを感じられる体験が必要だと考えます。強制ではなく、自ら元気な「おはよう！」を引き出せる取り組みをしていきたいと思います。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	56	B	35	C	8
Category	Percentage									
A	56									
B	35									
C	8									

<p>9</p>	<p>園児は、毎日幼稚園に行くのを楽しみにし、行事にも喜んで参加している</p> <p><考察> A回答が昨年度比2ポイント減少です。全員からA評価を頂くことを目標に、子供たちの笑顔を大切にし、充実した園生活が送れるように努めていきます。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>21%</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>回答なし</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	75%	B	21%	C	2%	D	2%	回答なし	2%
Category	Percentage													
A	75%													
B	21%													
C	2%													
D	2%													
回答なし	2%													
<p>10</p>	<p>園行事には、保護者が参加しやすいよう工夫されている</p> <p><考察> A回答が昨年度比9ポイント減少です。保育参観や保護者参加型の行事のやり方は、今後も検討を重ねていく必要があります。多くの保護者に参加して頂けて、楽しいと感じられる工夫をしていきたいと思ひます。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>55%</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	55%	B	36%	C	8%				
Category	Percentage													
A	55%													
B	36%													
C	8%													
<p>11</p>	<p>園児は、クラスの中で自分を素直に表現できている</p> <p><考察> A回答が昨年度比22ポイント減少です。残念なことに、大幅に評価を落としています。自分が認められていると感じ、自分に自信が持てて初めて他者を認め、共存する楽しさを感じられるようになります。特におとなしい子や自分の思いを言えない子には、保育士の方から近づき、声をかけ、思いを聞き出す努力が必要だと思ひられます。子どもがいろいろな形で表現している気持ちや欲求を汲みとり、肯定してあげることが大切にしたいと思ひます。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	34	B	55	C	10				
Category	Percentage													
A	34													
B	55													
C	10													
<p>12</p>	<p>園児は、家庭で幼稚園や先生、友達の話をよくする。</p> <p><考察> A回答が昨年度比8ポイントアップです。幼稚園に行きたくないと言ったり、帰ってきてから不機嫌だったりするようなら、気にしてもいいと思ひますが、そうでなければ、根掘り葉掘り聞くことが、逆効果になってしまう可能性もあります。子どもが話したいタイミングで、聞いてあげるほうが良いでしょう。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Percentage	A	65	B	30	C	4				
Category	Percentage													
A	65													
B	30													
C	4													

13	<p>園では、地震・火災・不審者の侵入などに対して、子どもの身が守られるように日ごろから説明や指導がなされている。</p> <p><考察> A回答が昨年度比2ポイントアップです。避難訓練は毎月行われていますが、幅広く、色々な場面を想定した内容を考え、実際の災害に備えていきたいと思います。</p>	<table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>70</td></tr> <tr><td>B</td><td>24</td></tr> <tr><td>C</td><td>5</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	70	B	24	C	5				
Category	Percentage													
A	70													
B	24													
C	5													
14	<p>園からの緊急連絡がスムーズに伝わるよう工夫されている。</p> <p><考察> A回答が昨年度比13ポイント減少です。荒しい緊急連絡アプリの不具合が度々起こってしまいました。より使いやすい緊急連絡網を目指して運用していきたいと思います。</p>	<table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>69</td></tr> <tr><td>B</td><td>24</td></tr> <tr><td>C</td><td>6</td></tr> <tr><td>D</td><td>3</td></tr> <tr><td>回答なし</td><td>3</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	69	B	24	C	6	D	3	回答なし	3
Category	Percentage													
A	69													
B	24													
C	6													
D	3													
回答なし	3													
15	<p>保育者は、保護者からの相談事等に対して誠実に対応している</p> <p><考察> A回答が昨年度比23ポイント減少してしまいました。これも教育方針の統一が図れていなかったことが大きく原因していると考えられます。日頃からの保護者と職員との関わり合いをこれからも大切にし、親しみやすい雰囲気づくり、親身な声掛けを行っていく所存です。</p>	<table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>64</td></tr> <tr><td>B</td><td>27%</td></tr> <tr><td>C</td><td>8%</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	64	B	27%	C	8%				
Category	Percentage													
A	64													
B	27%													
C	8%													
16	<p>保育者は、職務にふさわしい服装をし、節度ある行動・態度がとれている (新項目)</p> <p><考察> A回答が昨年度比11ポイント減少です。身だしなみ、言葉づかいや態度は、その人の人格や社会性を判断されるバロメーターとなります。子どもや保護者から信頼される存在となるよう常に心がけて対応していきたいと思います。</p>	<table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>76</td></tr> <tr><td>B</td><td>19</td></tr> <tr><td>C</td><td>4</td></tr> <tr><td>D</td><td>1</td></tr> <tr><td>回答なし</td><td>1</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	76	B	19	C	4	D	1	回答なし	1
Category	Percentage													
A	76													
B	19													
C	4													
D	1													
回答なし	1													
17	<p>園の施設・設備は安全で、よく整備・管理されている (新項目)</p> <p><考察> A回答が昨年度比12ポイント減少です。要望の高い、駐車場へ坂道を階段に変更するため、現在調整中です。今後も安全な園生活を送るための設備・整備の改善を目指していきたいと考えております。</p>	<table border="1"> <tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr> <tr><td>A</td><td>51</td></tr> <tr><td>B</td><td>39</td></tr> <tr><td>C</td><td>9</td></tr> <tr><td>D</td><td>2</td></tr> <tr><td>回答なし</td><td>2</td></tr> </table>	Category	Percentage	A	51	B	39	C	9	D	2	回答なし	2
Category	Percentage													
A	51													
B	39													
C	9													
D	2													
回答なし	2													

18	<p>園では、環境整備や掃除が行き届き、子どもが生活しやすい環境になっている（新項目）</p> <p><考察> A回答が昨年度比27ポイント減少です。本人はきちんと掃除しているつもりでも、他人から見ればそうは思えないということはよくあることです。清潔であることは、健康に生活するためには欠かせないものです。今回の評価を肝に銘じ、環境整備・清掃に取り組んでいきたいと思えます。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Count</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>回答なし</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Count	A	45	B	49	C	5	D	2	回答なし	2
Category	Count													
A	45													
B	49													
C	5													
D	2													
回答なし	2													
19	<p>園では、子育て支援事業（園庭開放）によく取り組んでいる。</p> <p><考察> A回答が昨年度比16ポイント減少です。今年度は、放課後の園庭開放を、預かり保育の安全面から縮小しました。保育士の負担軽減のためにもやむを得ない選択だと感じております。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Count</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>回答なし</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Count	A	63	B	33	C	3	D	1	回答なし	1
Category	Count													
A	63													
B	33													
C	3													
D	1													
回答なし	1													
20	<p>預かり保育は利用しやすく、安心して子どもを預けることができる。</p> <p><考察> A回答が昨年度比12ポイント減少です。2号認定の増加により、</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Count</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	Category	Count	A	62	B	31	C	6				
Category	Count													
A	62													
B	31													
C	6													

その他のご意見・ご要望

- ・先生の方針の違うクラスがあるように感じる。
- ・駐車場への坂道が滑って危なかった。
- ・役員の仕事を減らしてほしい。
- ・放課後の園庭開放を再開してほしい。

貴重なご意見・ご要望ありがとうございました。頂いた貴重なご意見やご要望は、今後の運営の参考とさせていただきます。